

こんな質問がありました

犯罪を防ぐため、地域のさまざまな世代の人たちと仲良くなるようなイベントはありますか。



交通事故を減らすためにどのような対策が必要か教えてください。



街灯や防犯カメラをもっと設置できませんか。



スポーツ施設の整備やサービスの充実に向けた取り組みを教えてください。



学校の芝生化は今後、どのように進めますか。

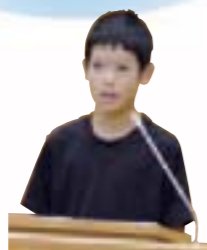
CO2排出量を減らしたり、川の水をきれいにしたりするためにどうしていますか。



一人暮らしの高齢者や病気の人、障がい者に対する環境づくりはどうなっていますか。



公園にごみ箱を設置することはできませんか。



子ども夢議会の様子は市制70周年記念動画配信ページ (<http://www.kasugai70.com/>) で見るすることができます

市長の感想

市制70周年の記念として子ども夢議会ができ、議場で皆さんと一緒に話し合えたことをうれしく思います。1日議員として、いろいろな質問をしていただき、皆さんの考えていることや疑問に思っていることを知ることができました。皆さんに提案していただいたことを、これからの春日井市のいろいろな事業に反映できればと思います。



市制七十周年を記念して 子ども夢議会を開催しました

市内の小学校の代表者が、市議会と同じ形式で春日井市の将来について質問や意見を発表し、市長が答える「子ども夢議会」を八月七日（水）に開催しました。今回はその様子を中学生の記者とともに紹介します。

子ども夢議会とは

子ども夢議会は、市議会が行われる議場を舞台としています。第一部では、小学校の代表者たちが「子ども議員」として議員席に座り、自分たちが考えてきた春日井市の市政や未来についての質問や意見を演台から発表しました。また、第二部では、かすがい「人・夢創り」文化スポーツ大使の室田伊緒さんが講演を行いました（第二部の内容は裏表紙の「わたしの歩んだ道」で紹介いたします）。

進行も自分たちで

子ども夢議会の進行を行う議長も同じく小学校の代表者。三人の児童が交代で議長を務め、会議の開会や閉会、発表者の指名など全体の議事進行をしてくれました。

